

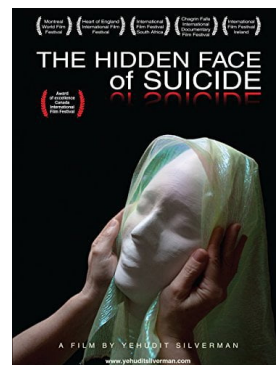
アートで「自死」後の希望を見つける

～映画「自死に隠された顔」の鑑賞とミニワークショップ～

内容：

さまざまな文化圏においてタブー視される傾向がある「自死」。このたび、自死遺族（家族の自死を乗り越えたサバイバーたち）のドキュメンタリー映画「自死に隠された顔」の邦訳版が完成しました。これを記念してイベントを実施します。

この映画を通して、自死（遺族）について、またアートが癒しを助けることを学ぶ講座です。前半1時間で参加者は映画（日本語字幕付き）を視聴します。後半は、製作者であるエフディット・シルバーマン（ドラマセラピスト・ダンスムーブメントセラピスト）をカナダ・モントリオールから ZOOM に招き、ミニワークや映画の解説・質疑応答等を行います。（通訳付き）



映画には、自死に関する遺族の語りや変容が含まれています。

自死遺族についての学び、また遺族の癒しにアートがどのように活用されうるのか等に興味のある方、対人援助者の方、芸術を使った研究方法に興味がある方等にお薦めします。

日時：2021年11月28日（日）午前10時-12時（日本時間）

講師：

エフディット・シルバーマン（元 Concordia 大学大学院）

尾上明代（立命館大学大学院）



開催方法：ZOOMにて（ZOOM情報は後日、参加者にお知らせします）
ZOOMによる参加にあたっては注意事項に同意をしていただきます。

参加費（映画視聴代含む）：

11月14日（日）までにお申し込みの方 3,000円

11月15日（月）以降にお申し込みの方 4,000円

申し込み方法：

お名前・お住まいの都道府県・ご職業・どこでお知りになったか・
参加理由（任意）とともにメールでお申し込みください。

問い合わせ・申込み先：ドラマセラピー教育・研究センター事務局

メールアドレス：dtercen@yahoo.co.jp

主催：ドラマセラピー教育・研究センター

<http://dtcenter.hopto.org/>